

会員各位

2019年度 愛知県病院薬剤師会がん部会参加者募集のお知らせ

一般社団法人 愛知県病院薬剤師会 会長 木村和哲
愛知県病院薬剤師会 がん部会部会長 板倉由縁

「愛知県病院薬剤師会がん部会」は2014年に発足し、がん薬物療法を勉強したい方、専門・認定薬剤師を目指す方、専門・認定薬剤師を取得している方を支援する会として活動しています。

当会は、他院の薬剤師との連携や人間関係を構築し相互に切磋琢磨することで病院薬剤師としてのモチベーション維持に役立つ研鑽の場として、また、日常での疑問や相談に対応できる場として、多くの先生方が継続して参加し、成果物を定期的に発信しています。2019年度は昨年同様に、以下のグループにおいて参加を希望される方の募集を行いますので、多くの会員の応募をお願いいたします。

【Clinical question (CQ) を解決していきたい方】グループA, B, C

薬物療法において日々遭遇する臨床疑問や問題点を解決する手段として、臨床研究の実施が有用とされています。また、2018年に施行された臨床研究法においては、われわれ薬剤師もより質の高い臨床研究を行うことが求められています。今年度は、昨年度より開始した取り組みを継続し、以下の3グループにおいて臨床現場で感じるClinical Question(CQ)をディスカッションし、臨床研究を立案し、文献調査、研究計画書の作成、各施設の倫理委員会の申請、承認後、データを収集し、解析して、CQに対する答えを導いていくことを目指します。臨床研究の組み立てから学会発表、論文作成に至るまでの過程を、経験者からの手厚いサポートにより実現していきます。臨床研究未経験の方、研究テーマはあるが症例数が少ない方など、多施設による共同研究を通じて情報交換しながら、お互いに刺激し合いレベルアップしましょう。

グループA：がん治療の効果に関する臨床研究

グループB：支持療法に関する臨床研究

グループC：緩和療法に関する臨床研究

【Clinical question (CQ) を共有し学びたい方】：グループD

SGD形式などを取り入れ、参加者それぞれがCQを提示し全員で共有できる情報交換の場として活用することで、診療ガイドラインに準じた基本的な知識の修得だけでなく、臨床の現場で活かせる実践的な内容を学習します。

また、医療（薬薬）連携を視野に入れた他職種参加型のWSなどの計画、運営も行います。

【業務に直結するツールを作成したい方】：グループE

診療ガイドラインは、経験の浅い薬剤師にとって難しいと感じることがあったり、副作用対策や治療に関する薬物療法の内容が十分ではなかったりすることがあります。当グループでは、発足時より診療ガイドラインに沿って薬剤師の必要とする情報をがん種ごとにReference bookとして集約してきました。がん治療に関わる薬剤師の教育や業務支援となるツールの作成に取り組みしましょう。

記

- 対象 所属長の許可を得た病院薬剤師、薬局薬剤師、薬学部職員で年間を通じて継続参加可能な方
 - 開催 2019年4月から～翌年3月（1年間） 月1回（原則第4土曜日）
 - 場所 名古屋市内および近郊の公共施設など
 - 内容 がん領域について、臨床研究、教育活動などを多施設の薬剤師と共同して実践する
 - 募集人数 100名程度
 - 募集締切 2019年2月末日
 - 参加費 1回あたり500円（但し、報告会や学術講演会は別途参加費が必要）
 - 申込方法 登録サイト（<https://goo.gl/forms/W7mJ9KseY0FT4mxH3>）で、必要事項入力し送信
 - 第1回定例会 2019年4月20日（土）14:00～18:00
会場：名古屋大学医学部附属病院 基礎研究棟第一講義室
 - 問合せ先 愛知医科大学病院 薬剤部 堀田 和男（E-mail：k2hotta@aichi-med-u.ac.jp）
- ※定例会は、日病薬病院薬学認定制度の認定講習会として申請予定です。